

新型コロナウイルス感染症のための ワクチンの接種（無料）が開始されます

日本でもワクチン接種が 開始されます

わが国でもいよいよ医療従事者・高齢者・基礎疾患保有者・16歳以上の健常者など、カテゴリー別にワクチンの接種が始まることが報道されています。

今回は、遺伝子（DNA/メッセンジャーRNA/ウイルスベクター）ワクチンという今まで我が国では使ったことの無いワクチンが、従来の作成に時間のかかるワクチンよりも先に開発されたため、使用経験のないこれらの新しいワクチンを接種するか、従来

型のワクチンが開発されるまで待つか、お悩みの方も多いかと思えます。

感染爆発を避けるため、あるいは医療崩壊を防ぐため、任意で希望する医療関係者からの接種となっています。

従来のウイルス疾患に対するワクチンとどこが違うの？

表に示しましたように、従来は弱毒化生ワクチン、不活化ワクチン、組み換え蛋白質ワクチン、ウイルス様粒子ワクチンの4種類のワクチンが

主流でありました。

前二者は古くからある方法で、後者の二つは科学の進歩により大腸菌や酵母に蛋白質を作らせることが出来るようになってからの方法です。これらは、弱毒化や不活化をしたウイルスやウイルスの構造タンパクを接種することで、

自分の免疫機構にウイルスを攻撃する目印となる抗体を造らせるワクチンです。

今回開発されたワクチンは、接種されたヒトの細胞にウイルス蛋白を産生できるように設計された遺伝子を使い、新型コロナウイルスに対する抗体を造らせるワクチンです。

表 新型コロナウイルス感染症のウイルスに対するワクチンの種類と開発状況

ワクチンの通称	何を摂取するのか	作用機序は？	今までにどんなワクチンがあるの？	*
弱毒化生ワクチン	毒性の弱いウイルス	ウイルスに対する抗体が身体にできる	種痘 はしかワクチン	○
不活化ワクチン	感染力をなくしたウイルス	ウイルスに対する抗体が身体にできる	インフルエンザ ワクチン	○
組み換え蛋白質ワクチン	人工的に作成したウイルスの構造タンパク	ウイルスの構造タンパクに対する抗体が身体にできる	破傷風ワクチン	○
ウイルス様粒子ワクチン	遺伝子を持たないウイルスの外殻	ウイルスの外殻に対する抗体が身体にできる	子宮頸がんワクチン	○
DNA ワクチン	ウイルスの構造タンパクの一部を作る DNA	DNA がヒトの細胞の核内に入り、ウイルスの構造タンパクを自分の細胞に作らせ、その構造タンパクに対する抗体が身体にできる	—	◎
mRNA ワクチン	ウイルスの構造タンパクの一部を作る mRNA	mRNA がヒトの細胞内に入り、細胞質にあるリボソームでウイルスの構造タンパクを自分の細胞に作らせ、その構造タンパクに対する抗体が身体にできる	—	◎
(運び屋ウイルス) ウイルスベクターワクチン	毒性のない運び屋のウイルスに免疫したいウイルスの構造タンパクの一部を作る DNA を入れたもの	運び屋ウイルスがヒトの細胞に入り、核に入った DNA で構造タンパクを自分の細胞に作らせ、その構造タンパクに対する抗体が身体にできる	エボラ出血熱ワクチン	◎

* 新型コロナウイルスに対するワクチン開発状況 ○: 国内・外で開発中 ◎: どこかの国ですでに承認 (裏面に続きます。)

従来からあるワクチン

新しいタイプのワクチン

新型コロナ ワクチンの安全性

ワクチンには副反応というものがあります。これは薬剤の副作用と似て非なるものです。副作用のない薬剤は皆無と言っていいのですが、ワクチンは前項でも述べたように免疫反応を起こさせているので、その反応には個人差があり副反応も人により痛みだけだったり、カユミや腫れであったり、まったく副反応のない人も大勢います。ワクチンを打って強い副反応が生じた方の報告を見ると超高齢者で基礎疾患のある人がほとんどです。ワクチンを打って重度の副反応が起こる確率は、COVID-19に罹って死亡する確率よりもはるかに低いとされています。ワクチンの副反応やCOVID-19に罹る不安や罹って生じる危険性・後遺症を残す可能性があること等も考慮されたうえで、接種するか否かを判断されたら良いでしょう。

新型コロナに罹^{かか}った人はワクチン打たなくていいの？

現在のワクチンは変異型ウイルスにも効果があると言われていますので、これまでに罹った人が新型コロナウイルスの抗体を持っていれば、改めてワクチンを打つ必要はないでしょう。

また、罹ったかどうかを採血した血液で確かめる抗体検査がいろいろなところで有料で行われています、今回のワクチンで造ろうとしている抗体を調べられる検査と、そうではない検査があります。当院の総合健診センターでは、ワクチンで造ろうとしている抗体を調べられる検査を行っています。一度自分が抗体を持っているかどうかを調べてみませんか。

文責：臨床検査科
佐守 友博

令和3年1月30日記

ワクチン接種前に行う検査として抗体検査（血液）があります。

抗体検査の受け方と料金

- 1 明和病院 総合健診センターへ申し込み
(直通) 0798-42-3931
- 2 検査の説明を受け、検査同意書にサイン
- 3 採血し、終了したら帰宅
- 4 結果は、親展の郵送でお届け



抗体検査費用

採血から結果の郵送を含めて **3,500 円** (税別)

国が接種を実施するワクチンは無料です。